



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 明治電機工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）杉脇 弘基
問合せ先責任者 （役職名）企画管理本部長 （氏名）成瀬 克久 TEL 052-451-7661
半期報告書提出予定日 2026年11月12日 配当支払開始予定日 2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	32,176	△12.4	987	△40.0	1,165	△35.7	846	△35.2
2026年3月期中間期	36,745	7.5	1,645	98.5	1,813	95.6	1,306	105.0

（注）包括利益 2027年3月期中間期 1,993百万円（33.5%） 2026年3月期中間期 1,493百万円（37.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	66.87	—
2026年3月期中間期	102.58	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	54,891	39,463	71.1
2026年3月期	57,099	38,326	66.3

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 39,011百万円 2026年3月期 37,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	44.00	—	46.00	90.00
2027年3月期	—	44.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	44.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	0.8	3,530	△3.8	3,868	△5.4	2,730	△4.0	215.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	12,765,820株	2026年3月期	12,765,820株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	142,802株	2026年3月期	14,102株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	12,656,426株	2026年3月期中間期	12,741,484株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、本日、当社ホームページに掲載しております。

また、2026年11月6日 (金) に開催予定の機関投資家及びアナリスト向け決算説明会資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(中間連結貸借対照表に関する注記)	6
(中間連結損益計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価上昇による個人消費の伸び悩みが継続するものの、企業収益や雇用・所得環境の改善、設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済においては、AI関連投資の拡大などを背景に底堅い動きがみられましたが、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりやエネルギー価格の上昇、各国の通商政策、中国経済の動向などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業においては、生産活動には底堅い動きがみられましたが、電動化の進展ペースに変化が生じるなか、通商政策や海外需要の動向を慎重に見極める姿勢が続き、開発・設備投資計画の見直しや実施時期を精査する動きがみられました。これにともない、当社グループの自動車関連分野における需要は低調に推移しました。

こうした中、当社グループにおいては、「エリアNo. 1の存在価値のあるパートナーになる」をスローガンとした第11次中期経営計画（2024年度～2026年度）に基づき、事業品質向上、成長投資と収益力強化、サステナビリティ推進、資本コスト経営などの主要施策に取り組みました。

当中間連結会計期間においては、主に自動車業界における電動化関連の開発・設備投資計画の見直しや実施時期の精査に加え、一部商品の調達期間の長期化にともなう売上計上時期への影響などにより、売上高、利益ともに前年同期を下回りました。販売費及び一般管理費においては、新人事制度の導入による人件費の増加に加え、本社ビルの改修工事にかかる修繕費や荷造運賃の増加などから、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は32,176百万円（前年同期比12.4%減）、営業利益は987百万円（前年同期比40.0%減）、経常利益は1,165百万円（前年同期比35.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は、846百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は40,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,970百万円減少いたしました。これは主に棚卸資産が1,981百万円増加したものの、現金及び預金が2,012百万円、営業債権が4,323百万円減少したことによるものであります。固定資産は14,836百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,762百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が144百万円、投資その他の資産が1,650百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、54,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,207百万円減少いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は13,256百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,808百万円減少いたしました。これは主に営業債務が3,784百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,171百万円となり、前連結会計年度末に比べ463百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、15,428百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,344百万円減少いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は39,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,137百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1,109百万円増加したこと、為替換算調整勘定が146百万円増加したこと、親会社株主に帰属する中間純利益846百万円及び剰余金の配当586百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.1%（前連結会計年度末は66.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期の連結業績予想につきまして、2026年5月15日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細については、本日公表いたしました「2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,779,964	12,767,921
受取手形及び売掛金	17,080,558	13,581,400
電子記録債権	6,503,493	5,679,175
商品及び製品	4,324,636	6,120,832
仕掛品	619,943	810,002
原材料及び貯蔵品	40,562	36,145
その他	755,776	1,128,633
貸倒引当金	△79,052	△68,281
流動資産合計	44,025,882	40,055,830
固定資産		
有形固定資産	4,741,784	4,886,411
無形固定資産	393,222	360,954
投資その他の資産		
投資有価証券	5,406,004	7,051,364
その他	※ 2,532,582	※ 2,537,405
投資その他の資産合計	7,938,586	9,588,770
固定資産合計	13,073,593	14,836,136
資産合計	57,099,476	54,891,967
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,583,554	6,962,868
電子記録債務	5,022,275	2,858,231
未払法人税等	703,528	315,614
賞与引当金	619,260	481,503
役員賞与引当金	5,000	51,502
その他	2,130,979	2,586,827
流動負債合計	17,064,598	13,256,547
固定負債		
繰延税金負債	1,569,549	2,049,721
その他	138,773	121,886
固定負債合計	1,708,322	2,171,608
負債合計	18,772,921	15,428,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,658,323	1,658,323
資本剰余金	2,059,444	2,062,526
利益剰余金	29,040,870	29,300,770
自己株式	△6,217	△278,830
株主資本合計	32,752,420	32,742,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,026,085	4,135,999
為替換算調整勘定	998,287	1,144,809
退職給付に係る調整累計額	1,104,954	987,449
その他の包括利益累計額合計	5,129,327	6,268,258
非支配株主持分	444,806	452,763
純資産合計	38,326,555	39,463,811
負債純資産合計	57,099,476	54,891,967

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	36,745,178	32,176,401
売上原価	30,846,728	26,740,824
売上総利益	5,898,449	5,435,577
販売費及び一般管理費	※ 4,252,666	※ 4,448,414
営業利益	1,645,783	987,162
営業外収益		
受取利息	8,992	19,542
受取配当金	77,516	95,104
仕入割引	60,650	52,050
為替差益	9,570	—
その他	14,454	19,024
営業外収益合計	171,184	185,721
営業外費用		
支払利息	1,904	—
為替差損	—	5,650
株式報酬費用消滅損	1,094	217
その他	233	1,403
営業外費用合計	3,232	7,271
経常利益	1,813,735	1,165,612
特別利益		
固定資産売却益	6,013	2,461
投資有価証券売却益	9,382	—
国庫補助金	900	—
特別利益合計	16,296	2,461
特別損失		
固定資産除却損	1,451	705
特別損失合計	1,451	705
税金等調整前中間純利益	1,828,579	1,167,368
法人税等	504,047	304,937
中間純利益	1,324,532	862,431
非支配株主に帰属する中間純利益	17,570	16,143
親会社株主に帰属する中間純利益	1,306,961	846,288

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	1,324,532	862,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	509,496	1,109,914
為替換算調整勘定	△296,563	138,335
退職給付に係る調整額	△44,237	△117,505
その他の包括利益合計	168,696	1,130,744
中間包括利益	1,493,228	1,993,176
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,492,002	1,985,218
非支配株主に係る中間包括利益	1,226	7,957

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、制御機器、産業機器、計測機器等の販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
投資その他の資産	11,866千円	11,866千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
役員報酬及び給与手当	1,679,125千円	1,843,160千円
賞与引当金繰入額	452,390	401,468
退職給付費用	△5,553	△60,328
役員賞与引当金繰入額	50,802	51,502